

**令和６年度 志染地推協館外人権研修**

「ウトロのこれまでとこれから」～ウトロ平和祈念館を訪ねて～

**1.趣　旨　　　 同和問題をはじめとする人権意識の高揚を図り、住民相互のふれあいも含め、人がやさしい地域づくりの一環とする。**

**2.主　催　　　志染地区人権・同和教育推進協議会**

**3.日　時　　　令和６年１１月２４日（日）**

**午前９時００分～午後４時30分頃 (集合８:３0～)**

****

**4.行　程 ８:３０～９:０0　志染町公民館　集合・出発**

**↓**

**１１:３０～１２:２０ 喜撰茶屋 昼食(買い物も可)**

**↓**

**１３:００～１４:３0　ウトロ平和祈念館館内見学(館内ガイド有)**

**ウトロ地区フィールドワーク**

**↓**

**１６:３０頃　　　　 志染町公民館　着**

**※　交通事情等により、発着時間が前後することがありますのでご了承くさい。**

**5.参加費　　3，0００円（昼食代、入館料、保険料等　当日徴収いたします。）**

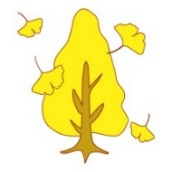
**6.募集人数　２０名（先着順）１０月2１日(月)より受付を行い、**

**定員となり次第締め切りとなりますのでご了承ください。**

**7.ウトロ地区について**

**京都府宇治市伊勢田町ウトロ、ここは第二次世界大戦時、京都飛行場建設のために、多くの朝鮮人労働者が集められた場所でした。その後終戦となり京都飛行場の建設は中断、「帰国しても生活基盤がない」など、経済的な理由等により帰国しない人がこの地に残りました。**

**その後、用地は陸上自衛隊や民間企業へ払い下げとなりますが、インフラ整備等、この地に残された人々への対応はされず、日本社会から「置き去りにされた」朝鮮人の町になりました。無理解や偏見、様々な差別等、ここからが困難の始まりでした・・・。**

**　　　　　　　平和祈念館を訪ね、戦争から生まれたウトロの町を守り抜いた様々な人々の姿から、人権と平和の大切さ、共に生きることについて考えたいと思います。**

**8.申込み・問合せ先　　志染町公民館　ＴＥＬ８７-３８１４**